



令和3年4月号

### <R3年4月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00(稽古場所は針ヶ谷小学校体育館)  
土曜日・・・15:00～17:00(稽古場所は駒場体育館)

■10日(土) 一級審査会(大宮武道館)

■29日(木・祝) 稽古なし

### <R3年5月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00(稽古場所は針ヶ谷小学校体育館)  
土曜日・・・15:00～17:00(稽古場所は駒場体育館)

■8日(土) 定期総会 15:15～(駒場体育館)

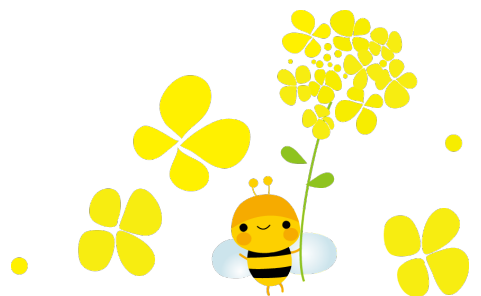
### <R3年6月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00(稽古場所は針ヶ谷小学校体育館)  
土曜日・・・15:00～17:00(稽古場所は駒場体育館)

■13日(日) さいたま市浦和剣道大会(大宮武道館)

※状況により中止や稽古場所の変更があります。

詳細等はslackをご確認下さい。





# 本荘先生からのお言葉

4月、新しい年度になりました。1年前を思い返すと、学校は3月から休校となり、入学式もできない状況でした。市の施設貸出しや学校開放も中止され、剣道の稽古自体を全剣連からやらないようにとお達しも出されていました。今も変わらず世の中は感染者数の増減やワクチン接種などのニュースに溢れていますが、学校が開いて稽古ができていますので気持ちは前向きでいられます。でも気は抜けません。感染症対策に取り組みながらできることを継続していきましょう。

再度の緊急事態宣言が明け、3月25日(木)から駒剣を再開できました。1月7日(木)の「稽古始め」以来ですから2か月半お休みしたことになります。しかし、この間、6年生が交替で号令をかけ実施した土曜日15時開始の「オンライン素振り」に参加したり、各自で自主練を行ったり、工夫して稽古を継続していたようです。そして、4月3日(土)には「6年生を送る会」が開催できました。駒剣全員が参加してお祝いすることを優先したため会場を大宮武道館とし、短時間でセレモニーのみ、恒例の6年生対下級生の勝ち抜き戦はできませんでした。8名の卒業生は関わった年月に違いはあるものの、皆しっかりと最後のあいさつができ感心しました。卒業生のお母様方からも心のこもったごあいさつをいただき、こちらも感無量でした。これからは駒剣 OB・OG 会員となります。引き続き駒剣との縁を大切にしてくれると嬉しいです。

うれしいと言えば、このコロナ禍で稽古ができていない期間においても、剣道をやってみたい、駒剣に興味をもってくださった方が何人も連絡をくださいました。これから新たに体験をされる子もいます。今後は、いままでどおり防具をつけて稽古をする組(仮:防具組)と、入会してしばらくは体操着で慣れていく組(仮:基本組)、体験など始めて数回の稽古となる組(仮:初心組)と3つのグループに分けての指導体制としていきます。師範だけでは手が足りず、今まで以上に錬成部の先生方に指導者として入っていただくこととなります。どうぞよろしくお願いいたします。



大会の中止が続いていますが、6月13日(日)大宮武道館での「さいたま市浦和剣道大会」は実施の方向で動いています。まだ少し先にはなりますが、あらためて自分の目標を確認し稽古に励むと良いかと。詳細がわかり次第お知らせします。

現在、会員数の減少とともに仕事をされている後援部員が多くなり、木曜日のお当番さんをできる方が少ないという課題があるようです。状況に応じてシステムを変更する必要もあります。指導もそうですが、できる人でやっていくというのが今までの駒剣の流れです。できない時は無理をせずにいきましょう。無理なく、そして皆が楽しく駒剣ライフを謳歌する♪それをベースにしていきたいです。よろしくお願いいたします。

# 太郎の百錬自得



## 第85回

4月3日に無事6年生を送る会を開催できてよかったですね。

新中1としての生活が始まり、最初は戸惑うことも多いかもしれませんが、どうか楽しんで欲しいと思います。

そして、駒剣も新体制ですね。柴田くん、小澤くん、岩田くん以下全員で盛り上げていきましょう。

剣道教室が昨年から開催できず、随時新入会を受け付けています。

仲間が増えてきて嬉しいですね。最初はみんな何をしたらいいのかわからないもの、ぜひ積極的に声をかけてあげてください。

コロナ前と大きく剣道も変わりつつあると思います。

コロナ前は、剣道で心身ともに成長するために稽古するという本来の中に、試合で勝つために稽古する、が強く影響していたと思います。

勝利至上主義で試合に勝つ剣道、どうやったら試合で一本取れるか、に主眼をおいた指導も外部では一部見受けられました。試合に勝つものが偉いわけではないのですが、どうしても勝った者がフォーカスされてしまう、これはどの競技でも同じかなとは思いますが、勝敗というものにつきまとう光と影かなと思います。特に弊害はルールギリギリのテクニカルなやり方です。これは本来の剣道では何の評価もされません。勝つために本質を見失う典型でした。

それがコロナで試合自体がほとんど開催できなくなり、またコロナ対策でルール自体も変わりつつあります。

私はルール変更がこれからの剣道の試合をよくするのではないかと期待しています。全日本選手権などをご覧になればわかりますが、鏝迫り合いが短くなり、膠着してからの引き技や別れ際の攻防がなくなっていました。結果試合時間も短縮され、構えあっているところからの勝負しかないの、見どころのある試合がたくさんでした。稽古と試合が近しくなっていく気がします。

また試合が少なくなった分、試合を大事にしている選手が多くなった気がします。(高校の試合なども)日々試合試合でやっているとどうしても惰性になってきます。惰性に見えるところがなくなった感じがして、それはよかったのかなと思います。

その昔、左拳をあげて打たれないようにするいわゆる三所かくしが流行ったことがあります。格上の選手と試合しても有効打突を取られないので、特に団体戦で勝つために流行ったのかなと推測しますが、試合が長引くし、何より観ていて面白くなかったです。攻められて瞬間的に上がってしまうことがあるため、故意なのかどうかの見極めが難しく、何年もかけてやっと最近の試合では見られなくなった気がします。

ルール変更は時間がかかるものなのに、このコロナショックで一気に積年の課題だった鏝迫り合いにメスが入った、そんな印象です。

コロナ前後の剣道について、つらつら書きました。

新年度、みなさんお忙しいでしょうが、稽古はしっかりと集中してやりたいですね。新年度も楽しくいきましょうー。

# 新ジャイアンのはなつた♪



よっ！ みんな、元気か？

緊急事態宣言が解除になって、新学期になって、新しい気持ちで剣道できるな。

ジャイアンも、みんなと稽古できるのをすごく楽しみにしていたので、ワクワクしているぞ。

でも、緊急事態宣言が解除になったからって、安心しちゃダメだぞ。まだまだ、コロナウイルスの新規感染者は増えている傾向にあるし、マンボウだか、マンタだか、発動されちゃうかも知れないんだからな。

ひとりひとりが、きちんとルールを守ることが、自分を守ることになるし、家族や友達、周りの人たちも守ることになるので、そのことを忘れちゃダメだぞ。

ところで、やっと、稽古を始めることができるけど、久しぶりだから、いろいろと気をつけないといけないことがあるな。ちょっと考えてみよう。

- ① まず、竹刀が割れていたり、防具が壊れていないかなど、道具をしっかりと確認しよう。稽古着や袴が破れていたり、面ひもや胴ひもがほつれていたりするかもしれないな。小手のひもがほどけちゃっている人なんかもあるかも。そんなことがあると、思わぬところで自分が怪我したり、仲間を怪我させてしまったりすることがあるから、注意してくれよな。
- ② それと、剣道場や小学校の体育館では、必要以上にはしゃがないようにしないとイケないな。久しぶりに駒剣の仲間とあって、はしゃぎたくなってしまう人がいるかもしれないけど、備品を壊したり、事故につながったりするので注意だ。
- ③ もちろん、稽古中も、ふざけないで真剣にやるのが大切だな。おそらく、久しぶりに防具をつけての稽古になるので、みんな、結構忘れていたことが多いはずだから、うろ覚えで適当にやると、変なクセがついてしまったり、やはり怪我の原因になったりするぞ。先生たちは、基本からおさらいしてくれるはずだから、「あ、そんなこと、わかっているもんね。」なんて考えて、調子にのって適当にやらないで、ちゃんと、注意事項をしっかりと聞いて稽古しような。

ようするに、久しぶりの稽古は、いろいろな面で怪我をしたり、トラブルを招いたりするので、気を引き締めて、稽古しようってことだな。

それから、新学期になって、みんな進級して、新しいキャプテン、副キャプテンのもと、6年生が中心となって稽古することになるな。

6年生は、自分がしっかりやることはもちろんだけど、下級生のことも、よく考えて、稽古してくれよな。特に、今年は、体験している人や新しく駒剣に入った人たちもいるから、相手のレベルをよく考えて稽古したり、教えてあげたりしてくれよな。

そして、教えるときには、知ったかぶりしないで、決して間違っただけを教えないようにしてくれな。最初に間違っただけを覚えてしまうと、それを直すのにすごく大変なことはみんなよく知っているはずだ。だから、教えてあげるときには、変なクセをつけないよう、間違っただけは教えない、自信がないときには、先生に聞くことが大切だな。

今回は、ジャイアンらしくないことを書いちゃったな。でも、楽しく、元気に剣道することが本当に貴重だと思うので、是非、この機会に、考えてくれよな。

じゃあ、またな！

# 威風胴々\_No.9

清水 聡

こんにちは。

新年度が始まりましたねー。新しい目標を立てて、頑張ってください！

さて、前回に続いて胴胸のお話です。胴胸は「飾り」と「刺し」からデザインされていると言いましたが、今回は「刺し」のお話です。

松模様や鬼雲模様の飾りの間にある「刺し」の部分は数えきれないくらいの模様があります。例えば、下の図1は左から「花菱」、「麻の葉」、「波千鳥」という名前の模様になります。



図 1

刺し用の化粧糸で職人が一針一針丁寧に縫ってできています。糸にはたくさん色があって同じ柄でも色が違うと雰囲気も異なります。この刺しの模様を総じて「しよっこう」と言います。漢字で「曙光」と書きますが、元は「蜀江」から由来している言葉です。(図2)「蜀江」は、3国志で有名な蜀の国を流れる長江(揚子江)の上流の川のことです。蜀の国の川の水はとてもきれいで、ここで生産される良質の絹織物が非常に美しく特に最高級の織物である錦織は「蜀江の錦」と言われた時代がありました。当時の絹はたいへん貴重なもので、錦織は中でも金と同じ価値を持っていたそうです。日本には飛鳥・奈良時代に渡ってきました。法隆寺には当時もたらされた錦織が数多く伝えられていたそうで、最近、こんなニュースがありました。

「聖徳太子ゆかりの錦織発見 京都・佛光寺、法隆寺からの返礼(2021.3/19)」

短く説明すると、約1300年前に織られた聖徳太子ゆかりの錦織「法隆寺裂(きれ)」が蔵から発見されたのだそうです。その布が図3です。長い年月を経て、さすがに色あせた感がありますが「法隆寺蜀江錦」という紅色と金色を使った当時の特徴的な柄だそうです。

もともと、蜀江模様というのは八角形の中に龍や鳳凰(ほうおう)、蓮の花などの吉祥文様(きっしょうもんよう)と言われる縁起が良いといわれる動物や植物や物品をデザインに取り入れたものでした。それを真似て様々な模様が生まれ、日本の伝統文化と融合(ゆうごう)して数々の模様が生まれました。日本の伝統ですからそれぞれに意味があるんですよ。



図 2



図 3

(図1)に示した「花菱」は花の模様を菱形に収めたものです。花の種類は特に決められてはいないようで、四季折々の花が咲いている＝一年中反映しているという意味です。菱は池や沼地に自生する水草のヒシです(図4)。実物を知らない人も多いのではないかと思います(私も見たことはありません)。昔、日本は沼地の多い地域でしたからヒシもたくさん自生していました。



図 4



図 5

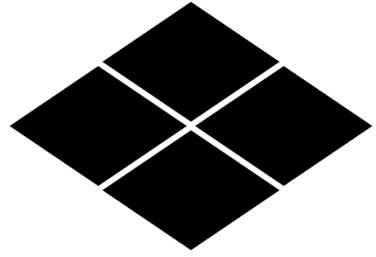


図 6

ヒシの実(図5)は食用とされていて、その実の形状から菱形と名前が付けました。なので昔はヒシ、菱形に愛着を感じる人が多かったのだと思います。私は、ひな祭りに飾るお餅はなぜ菱形なんだろう?と疑問に思っていたのですが、これは菱餅と言ってヒシの実が混ざってあるお餅でした。今はヒシの実なんて食べないですね。私も食べたことはありません。

菱形を用いた家紋も多数あります。武田信玄の四割菱(図6)は見たことある方が多いと思います。そんな花と菱形を合体させた華やかで健康的なイメージを持つのが花菱です。

「麻の葉」は、植物の麻の葉(図7)をモデルにして正六角形と結びつけた幾何学模様です。もともと魔除けの意味がある三角形が集まってできた六角形は、更に強力な魔除けの力を持つと考えられています。また、麻はとても丈夫で成長が早いので、健やかな成長を願う子どもの着物にもよく用いられます。話はそれますが、「鬼滅の刃」竈門禰豆子の衣装の柄(図8)が麻の葉です。



図 7

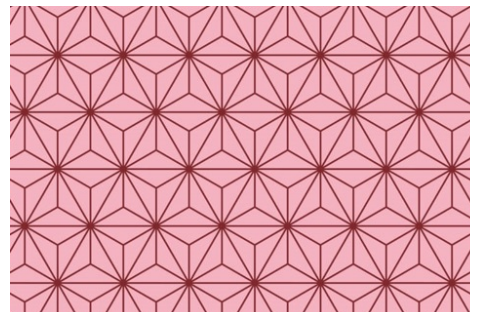


図 8

「波千鳥」は、波と千鳥なんですが、どこに鳥がいるの?と置いていたら、わかりやすい柄がありました(図9)。図1の波千鳥は白いV字の部分が鳥を表していたのです。鳥が混ざっていなければ青海波(せいかいは)という柄(図10)とそっくりで、同じような意味をもっています。波は扇形で末広がりという意味があり、千鳥は大波、小波を乗り越えて飛んでいくことから困難に立ち向かって進んで幸せを得るという意味があるそうです。



図 9



図 10

今回は3つの柄の説明をしました。もっともたくさん日本の伝統的な模様が胴胸には用いられています。前回にお話ししましたが、胴胸の飾りや刺しの役目は剣先が滑って喉などに突き刺さらないように防止するためです。ただの滑り止めとして凸凹があるだけにしないで、こういった意味のある装飾にして機能が装備されているスポーツ用具って他にはないように思います。おしゃれでしょ？ 剣道の防具って。粋でしょ？ 日本の職人さんって。

一方で、まったく飾りも刺しも無い(図11)のような胸もあります。総刺しとかベタ刺しと言われるものです。滑り止めが無くて危なそうと思われかもしれませんが、胸突きがない近年では、胴胸をすっきり見せて、胴台が映える為に好む方も多いです。私も使っています。

更に、最近は飾りも刺しも含めてファッション化しているデザインも多いです。左右非対称のデザインは近年増えてきています。図12の3つの胴胸はその一例です。複数の刺しの模様が入っていたり、刺繍(ししゅう)があつたり、一番右は家紋が上下に割ってデザインされています。



図 11



図 12

そして、何年か前の剣道世界大会で日本代表の胴の胴胸が図13です。

よーく見ると、J、A、P、A、N、の5文字が入っているのです。わかるかな～？

最後にもうひとつ、図14の胴胸！

ここまでくるとなんでもありですね。

このように日本の伝統文化を継承する模様だけではなく、自由な発想のデザインが更に増えてくるような気がします。

以上、胴胸の「刺し」のお話でした。

また次回。



図 13

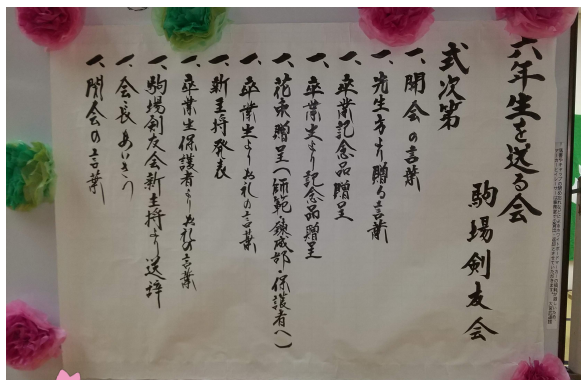


図 14



# 六年生を送る会

4月3日(土)に「令和二年度 駒場剣友会 六年生を送る会」を大宮武道館剣道場で開催いたしました。感染症拡大防止の対応として、昨年度と同じようにセレモニーのみの会となりましたが、卒業生から後輩駒剣士への大切なバトンタッチを行うことができました。





# キャプテン・副キャプテン紹介

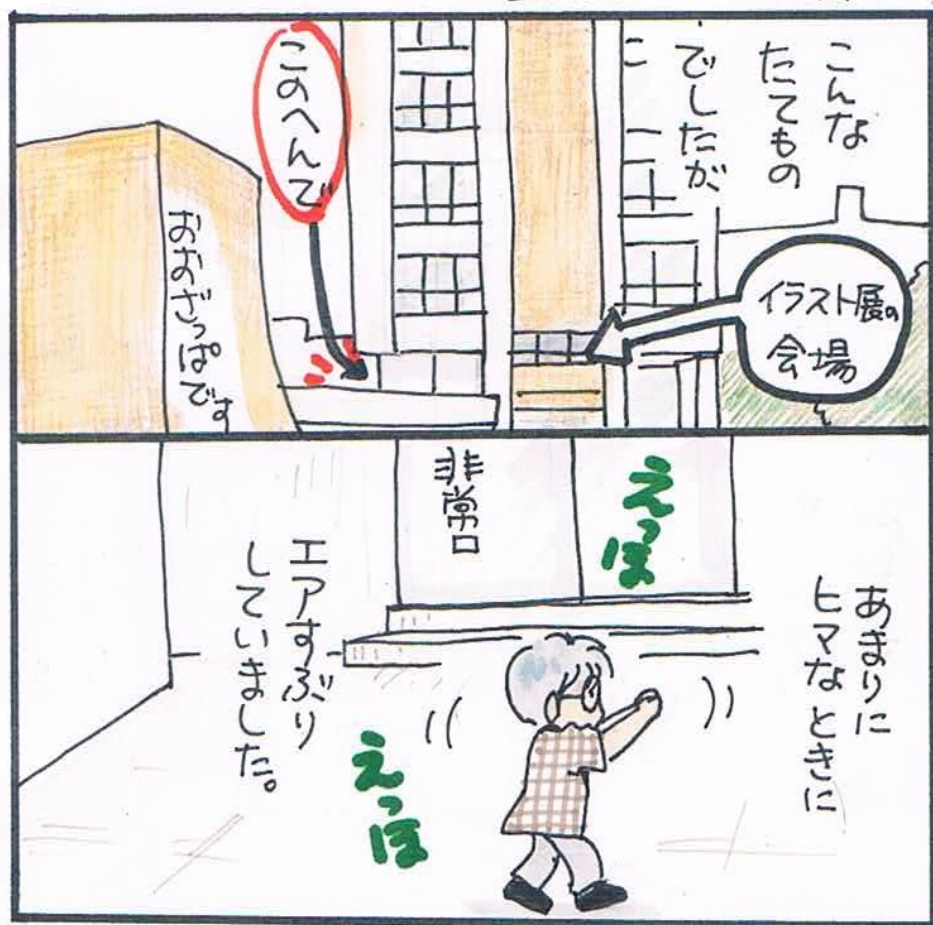
4月からキャプテン・副キャプテンになった3人を今よりもっと知ってもらおうと、アンケートをしました。意外な一面が見えるかも？

みんなでサポートして、駒場剣友会を盛り上げていきましょうね☆

質問内容	キャプテン 柴田くん	副キャプテン 岩田くん	副キャプテン 小澤くん
好きな食べ物	おにぎり、パン、あさり	ステーキ	魚とジュース
好きなこと (趣味)	木登り、走ること、アニメ を見ること	ゲーム	ゲーム
好きな教科	体育、英語	図工	社会
将来の夢	マラソン選手	パン屋さん	有名な人になりたい
得意な技	返し胴	面	小手面
どんな剣士 (人)にな りたいか	どんな相手にも自分から 攻めて一本をとりにいく 剣士	優しい人	打ちのしっかりした 剣士
キャプテ ン、副キャ プテンとし ての挨拶	下級生の良いお手本にな れるように、メリハリをつ けて集中して稽古をした いです。また、大きな声で 号令をかけてキビキビと 動き、活気あふれた駒剣に していきたいと思います。 よろしくお願いします。	みんなのお手本にな れるようにがんばり ます。1年間よろしく お願いします。	六年生として、恥じる 事のない行動をした いです。



# 石井のetc日記 イラスト展編



おけいこでのネタでなくって恐縮です  
次回はおけいこでの話がかけるといいな〜!

